

流域連携基金イメージソング

筑後川にて 作詞、作曲、歌/加藤淳也 (シンガーソングライター、ラジオパーソナリティ/那珂川町出身)

- 1 水面に映る空の青に あなたをかさねてみた
元気でいますか? 変わりはないですか?
今日もどこかで笑ってますか?
- 2 土手にしゃがんだ筑後の花火 みんなで見上げながら
夜空ハジケタ 誰かさんの記憶
水辺で見つけた少年の笑顔

河川敷から投げた石が 水のうえ走ってく
うまくいなくて ふてくされたりして
人は今日だって生まれる

街の灯りが優しくうつる 流れをながめながら
虫の鳴き声 季節を越えていく
清らかさゆえに生まれる

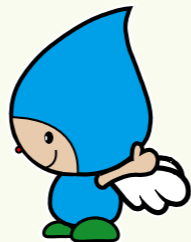
とめどなく とめどなく
流れ続ける中で 守られる景色も そそがれる愛も
全部全部 感謝しよう

いつだって いつだって
ゆるやかに優しく 守られる景色も そそがれる愛も
全部全部 感謝しよう

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる
森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ
人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気でいますか?
そんなふう生きてるから 川の流ればあなたそのもの

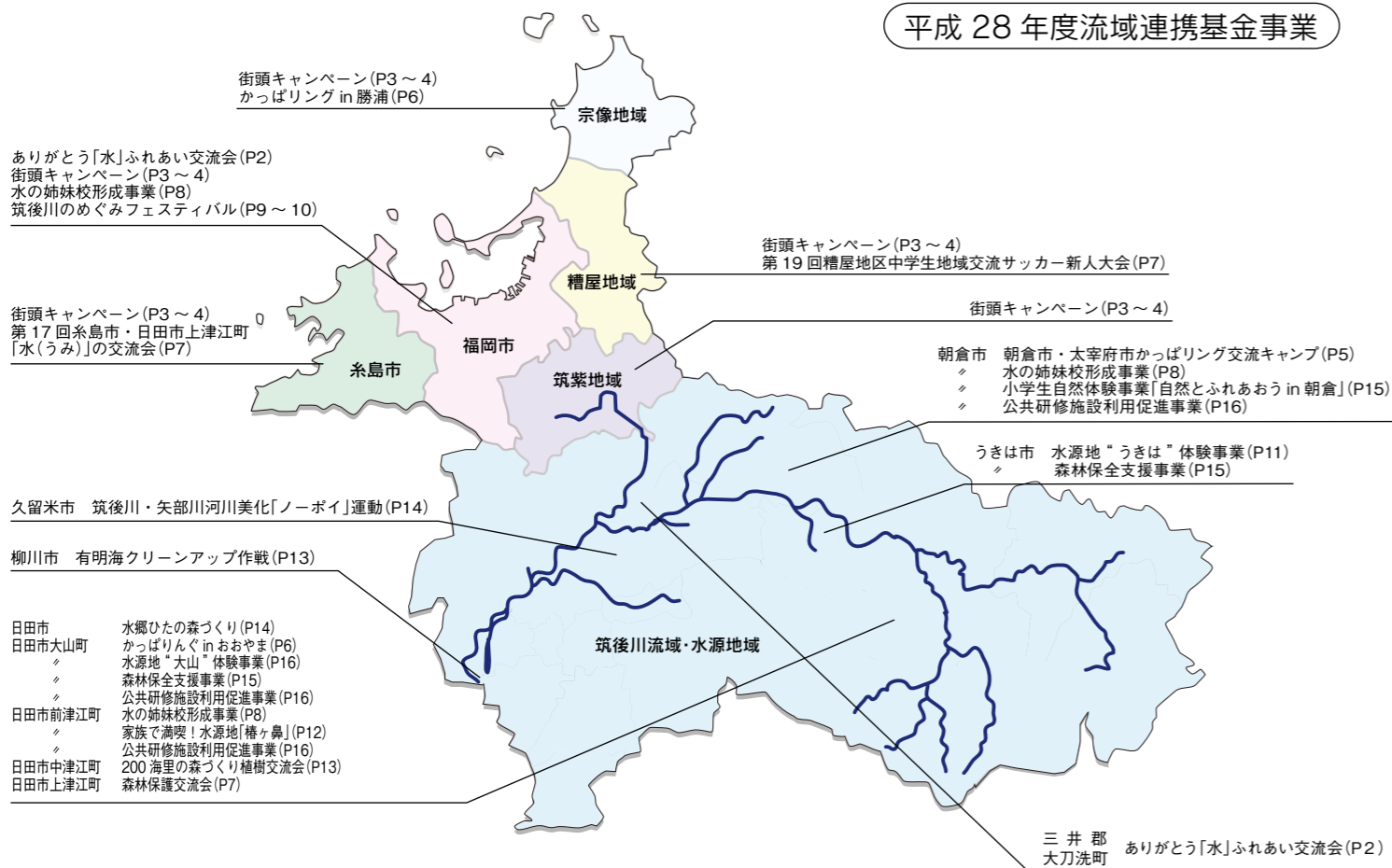
筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる
森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ
人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気でいますか?
そんなふう生きてるから 川の流ればあなたそのもの

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる
森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ
人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気でいますか?
そんなふう生きてるから 川の流ればあなたそのもの
僕そのもの



- 福岡都市圏になくてはならない筑後川に感謝を込め、また、流域連携基金事業を広く PR するためのイメージソングです。
- 福岡都市圏ホームページでダウンロードできます。ぜひお聴きください。

平成 28 年度流域連携基金事業



事業組合構成

福岡地域/福岡市
筑紫地域/筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市・那珂川町
粕屋地域/古賀市・宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・久山町・粕屋町
宗像地域/宗像市・福津市
糸島地域/糸島市

編集・発行

福岡都市圏広域行政事業組合
〒810-8620 福岡市中央区天神 1-8-1
TEL 092-733-5004 FAX092-733-5005
[メール] fvgv9840@mb.infoweb.ne.jp
[ホームページ] <http://www.fukuoka-tosiken.jp/>

発行/平成29年3月
印刷/株式会社 西日本高速印刷

平成
28年度

福岡都市圏広域行政事業組合

流域連携基金事業 実施レポート

交流推進

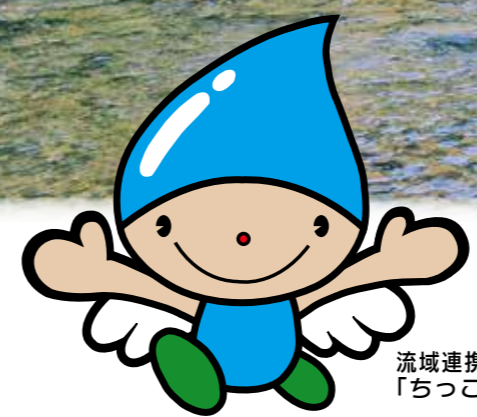
地域振興支援

森林保全支援

環境対策支援



水の姉妹校形成事業 日田市立前津江小学校、福岡市立堅粕小学校



流域連携基金キャラクター「ちっこりん」

福岡都市圏の水道水の約 1/3 は、
筑後川の水です。

ご挨拶

福岡市・筑紫地域・糟屋地域・宗像地域・糸島市を圏域とする福岡都市圏の17市町で設立した福岡都市圏広域行政事業組合は、圏域に共通する行政課題に対応するため、様々な事業を共同で実施しています。

福岡都市圏には、現在約250万人が暮らしていますが、私達の生活に欠かせない水道水の約3分の1は、筑後川から取水した水です。

このため、当事業組合では、筑後川流域の住民の皆さんと交流・連携し、相互理解を深めることを目的に、平成17年4月に「流域連携基金」を設置し、交流推進事業や地域振興・森林保全・環境保全を支援する事業を行っています。平成28年度には、福岡都市圏と筑後川流域の小学校が共に水に関する学習を行う「水の姉妹校」締結に向けて新たな取り組みをスタートさせました。また、高校生や大学生など若い世代に対し、啓発や実施事業への参加促進とともに河川清掃などボランティア活動への参画を促すために関係機関へ働きかけるなど、取り組みを進めました。

福岡都市圏の住民の皆様には、これからも筑後川への「感謝」の気持ちを忘れずに、水を大切に使用していただくとともに、森や川を守り育てる活動に積極的に関わっていただくことを期待しております。

今後とも、筑後川の水源地域・流域との交流・連携を積極的に進めてまいりますので、皆様方のご理解となお一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

平成29年3月

福岡都市圏広域行政事業組合
管理者 高島 宗一郎



目次

交流推進事業

福岡都市圏「水」キャンペーン2016	ページ
ありがとう「水」ふれあい交流会	2
街頭キャンペーン	3~4
かっぱリング事業	5~7
水の姉妹校形成事業	8
筑後川のめぐみフェスティバル	9~10
水源地「うきは」体験事業	11
家族で満喫！水源地「椿ヶ鼻」	12
200海里の森づくり植樹交流会	13
有明海クリーンアップ作戦	13
水郷ひたの森づくり	14
筑後川河川美化「ノーポイ」運動	14

地域振興支援事業

小学生自然体験事業「自然とふれあおう in 朝倉」	15
水源地「大山」体験事業	16
水源地域公共研修施設利用促進事業	16

環境対策支援事業

環境対策支援補助金交付団体	17
災害見舞金	18
流域連携基金審議会	18

流域連携基金「イメージソング」	裏表紙
平成28年度流域連携基金事業実施場所	裏表紙
福岡都市圏広域行政事業組合 構成 編集・発行	裏表紙

森林保全支援事業

水源林整備促進支援事業	15
-------------	----

福岡都市圏「水」キャンペーン2016 ありがとう「水」ふれあい交流会

- 実施日／平成28年8月4日(木)
- 実施場所／福岡タワー、海水淡水化センター 他

三井郡大刀洗町(32名)と福岡都市圏(36名)の小学4・5・6年生が、福岡タワーや海水淡水化センター(まみずピア)、マリンワールド海の中道での交流会やクイズ大会、施設見学を通して、水の大切さを学びながら交流を深めました。

参加者の声

大刀洗町

身近な筑後川の水が、福岡都市圏の使う水の約3分の1になっているということに驚きました。川を汚さないようにこれからも気をつけたいです。

都市圏

筑後川の水をそんなにたくさんもらっているとは知らなかった。出会ってすぐに大刀洗町の人と仲良くなり、見学も学習も楽しかったです。

保護者の声

大刀洗町

筑後川の水が導水で福岡に運ばれていることに感動し、また水を利用することはありがたいことだと気づいたようです。たくさんのお友だちとも知り合えたことも楽しかったようです。

都市圏

名刺交換で大刀洗町の子もたちと仲良くなったことを話してくれて、家では本人の口から「水を出しっぱなしにしない!」という言葉が聞けるようになりました。

福岡タワー

手作り名刺交換会の後、大刀洗町や福岡都市圏・筑後川に関する班別クイズ大会を行いました。班ごとに展望室から福岡都市圏を俯瞰しました。



まみずピア

海水淡水化の仕組みを学んだ後、施設を見学しました。「海水淡水化水」と「水道水」の飲み比べです。



マリンワールド

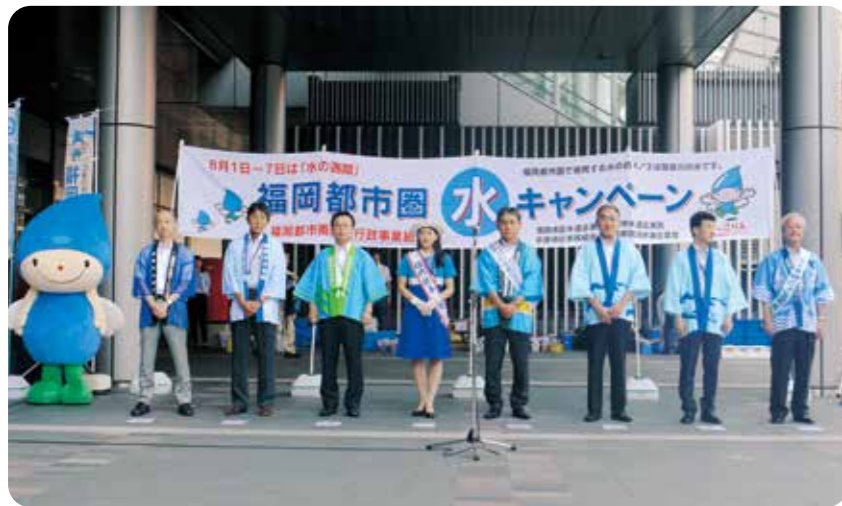
施設を見学、イルカ・アシカのショーは見ごたえがありました。



福岡都市圏「水」キャンペーン 2016 街頭キャンペーン

- 実施日/平成28年8月1日(月)~8月5日(金)
- 実施場所/福岡都市圏各市町

福岡都市圏の各市町では「水の週間」にあわせ、市・町長をはじめ職員253名が住民に福岡都市圏「水」キャンペーン2016のチラシと有明海産「福岡のり」を配布しながら、「水をたいせつに」の呼びかけを行いました。(都市圏全体で20,000部配布)



福岡市

- 実施日/平成28年8月1日
- 実施場所/JR博多駅 博多口、筑紫口
- 実施者/福岡市副市長、九州地方整備局企画部長、同河川部長、福岡県水資源対策長、福岡地区水道企業団企業長、福岡市水道事業管理者、福岡市水道サービス公社常務理事



古賀市

- 実施日/平成28年8月1日、5日
- 実施場所/JR古賀駅、サンリブ古賀、ルミエール古賀店、古賀市役所ロビー
- 実施者/市長、建設産業部長、市民部長、水道課長



宇美町

- 実施日/平成28年8月1日
- 実施場所/宇美駅前広場、西鉄ストア宇美店
- 実施者/町長、副町長、上下水道課長、新入職員



粕屋町

- 実施日/平成28年8月1日
- 実施場所/イオンモール福岡
- 実施者/町長、副町長、上下水道課長、新入職員



須恵町

- 実施日/平成28年8月1日
- 実施場所/JR須恵中央駅、トレードマート須恵店
- 実施者/町長、副町長、参事、上下水道課長、新入職員



新宮町

- 実施日/平成28年8月1日
- 実施場所/JR新宮中央駅、JR福工大前駅
- 実施者/町長、副町長、上下水道課長



志免町

- 実施日/平成28年8月1日
- 実施場所/ハローデイ志免店、ジョイント志免店、イオン福岡東店、マルキョウ志免店、ザ・ビッグ福岡空港東店
- 実施者/副町長、上下水道課長



篠栗町

- 実施日/平成28年8月1日
- 実施場所/JR篠栗駅前
- 実施者/町長、上下水道課長



久山町

- 実施日/平成28年8月1日
- 実施場所/トリアス久山
- 実施者/町長、上下水道課長、課長補佐



筑紫野市・山神水道企業団

- 実施日/平成28年8月2日
- 実施場所/JR二日市駅、JR原田駅、西鉄二日市駅、西鉄朝倉街道駅
- 実施者/市長、環境経済部長、上下水道料金総務課長、上下水道工務課長



春日市

- 実施日/平成28年8月1日
- 実施場所/西鉄春日原駅、JR春日駅
- 実施者/市長、経営企画部長、下水道課長、経営企画課長



大野城市

- 実施日/平成28年8月3日
- 実施場所/イオン大野城店
- 実施者/市長、上下水道局長



太宰府市

- 実施日/平成28年8月1日
- 実施場所/ルミエール太宰府店、西鉄五条駅、西鉄都府楼前駅
- 実施者/副市長、上下水道部長、施設課長、上下水道課長



那珂川町

- 実施日/平成28年8月1日
- 実施場所/JR博多南駅、エコーブ那珂川店、サニー中原店
- 実施者/町長、副町長、総務部長、経営企画課長



春日・那珂川水道企業団

- 実施日/平成28年8月1日
- 実施場所/西鉄春日原駅、JR春日駅、JR博多南駅
- 実施者/局長、浄水課長、料金課長、総務課長、施設課長、水資源対策課長



宗像地区事務組合(福津市)

- 実施日/平成28年8月1日
- 実施場所/ふれあい広場ふくま
- 実施者/福津市長、次長、課長、主幹



宗像地区事務組合(宗像市)

- 実施日/平成28年8月1日
- 実施場所/道の駅むなかた
- 実施者/宗像市副市長、局長、参事、主幹



糸島市

- 実施日/平成28年8月1日
- 実施場所/イオンスーパーセンター志摩店、JR筑前原駅、JR波多江駅
- 実施者/市長、水道部長、水道課長、下水道課長、業務課長、水道課長補佐、下水道課長補佐、業務課長補佐



かっぱリング事業 (筑紫地域) 太宰府ジュニアリーダーズクラブ 夏季キャンプ

- 実施日/平成28年8月21日(日)~22日(月)
- 実施場所/福岡県朝倉市 たかき清流館
- 参加者/太宰府市ジュニアリーダーズクラブ 41名
朝倉市たかき地区住民 12名 合計 53名

太宰府市ジュニアリーダーズクラブが筑後川流域の朝倉市高木地区の住民の皆さんとともに清掃活動やレクリエーションを通して、筑後川流域の方々とふれあい、また寺内ダムなどの見学を行うことで、水源地域福岡都市圏の水資源について理解を深めました。

参加者の声 福岡都市圏

太宰府市 ジュニアリーダーズクラブ
古川 聖也さん
今回のかっぱリングでは、たかき清流館や寺内ダム、黄金川の水前寺のりなどの各施設を訪れました。たかき清流館では、水遊びや地域の方とのふれあいで、水源の涼しさや水の綺麗さなどを体験しました。寺内ダムでは、施設見学をさせて頂きました。職員の方からの説明を聞き、ダムの下を通っている監査路に入るなどなかなか体験することの出来ない貴重な体験をすることが出来て、とてもよかったです。筑後川の水が私達の生活にどれだけ活かされているか知ることが出来ました。黄金川の水前寺のりの施設見学もしました。身近な所に絶滅危惧に指定されている貴重な植物があることや、黄金川だけにしか生息していないという歴史や水前寺のりは綺麗な水にしか生息していないということなどたくさん水前寺のりのことについて学びました。今回、参加して私達が普段何気なく使ったり飲んだりしている水が大切なものだ改めて感じました。これからは、もっと大切に水を使おうと思いました。

参加者の声 筑後川流域

高木地区コミュニティ協議会
会長 手嶋 源五さん
8月21日、太宰府市のジュニアリーダーズクラブとその育成会の皆さんとの交流の場を持つことは大変良かったと参加者一同喜んでます。過疎化・少子化の著しい高木地区ではありますが、自然豊かで森と水に恵まれた地であることを満喫して頂き、水の供給基地であることを御理解頂けたと考えます。また、ダーツ大会そして交流の場を持って頂き我々も大いに楽しむことが出来ました。今後こういう都市との交流を通して朝倉高木の魅力を発信できればと思います。

担当者の声

太宰府市上下水道課
馬場添 翔麻さん
今回のかっぱリング事業では、太宰府ジュニアリーダーズクラブの皆さんに水と人との関わりを楽しみながら学んでいただきました。寺内ダム見学では、ダムの管理業務の説明を受け、実際にダム内部に入る等、普段なかなかできない体験に子どもたちは興味津々の様子でした。かっぱリング事業を経て、水道水の1/3が筑後川の水であり、福岡都市圏と筑後川のつながりや水の大切さや、また交流会では地域の皆さんとの交流を通して、人と人とのふれあいの大切さを学んでいただけたのではないかと思います。最後に、参加者の皆様、交流会開催に際してご協力頂いた皆様から感謝申し上げます。



朝倉市文化財課の職員の方の高木神社の由来についてご説明いただいた後、地域の方と清掃活動を行いました。

地域の方をお招きして、ダーツ交流会で楽しんだ後、バーベキューを楽しみました。

寺内ダムを見学し、ダムの役割、筑後川についての理解を深め、朝倉市黄金川で採れる「スイゼンジノリ」の収穫等を見学しました。

「かっぱリング」とは?

福岡市を除く福岡都市圏の地域を4つの地域（筑紫地域、糟屋地域、宗像地域、糸島市）に分け、文化やスポーツ、水源地域での植樹などを通じて、筑後川流域と福岡都市圏の地域又は自治体単位で行う住民同士の交流事業（福岡都市圏筑後川流域交流推進事業）を「かっぱリング」と呼んでいます。

「かっぱリング」の由来

「かっぱ」で代表される筑後川と交流の輪（リング）を広げ、筑後川流域と福岡都市圏市町の「カッパリング」（2つのものの組合せ）を進めるという意味を込めて「かっぱリング」と名付けました。



かっぱリング事業 (宗像地域) 勝浦小・姫治小かっぱリング in 勝浦

- 実施日/平成28年7月27日(水)
- 実施場所/福津市立 勝浦小学校
- 参加者/うきは市姫治小学校 10名 福津市勝浦小学校 30名
ボランティアスタッフ 59名 計 99名

福津市立勝浦小学校とうきは市立姫治小学校の子どもたちが、磯遊びやヨット&カヌー体験などの自然体験活動を通して、水資源の大切さを学び交流しました。

参加者の声 筑後川流域

うきは市 姫治小学校 4年/
立石 桜弓さん
わたしは、今日かっぱリングに参加して、筑後川の水を使っていたということを初めて知りました。カヌーやヨットにのってたおれそうになりました。そして、友達がいっぱいできたのでうれしかったです。

うきは市 姫治小学校 4年/
本田 そよさん
かっぱリングに参加して姫治とはちがう体験ができました。姫治小学校は川や山の自然が多いけど勝浦小学校は海がメインでした。いい思い出ができました。

参加者の声 福岡都市圏

福津市 勝浦小学校 5年/
嶋原 誉子さん
今日は、姫治小と勝浦小で魚をとったり、カヌーやヨットに乗ったことがとっても楽しかったです。それにみんな笑顔でカヌーやヨットに乗っていたので楽しかったです。ゴムボートにも乗ったし、いい体験になったと思いました。

福津市 勝浦小学校 5年/
児玉 彩花さん
今年は勝浦で姫治小学校のみんなと交流をして、海のしぜんの中で楽しく仲良くできたのでとてもいい思い出が来ました。

担当者の声

宗像地区事務組合 総務課/
権現 陽子さん
磯遊びでは一緒に魚をつかまえるうちに、最初はお互いにぎこちなかった子供たちも笑顔が出てとても楽しそうでした。ヨット&カヌー体験では、協力して漕いでいる中で「キャー!!!」と楽しそうな歓声があがるようになり、すっかり打ち解けあっていました。



水族館づくり



ヨット&カヌー体験



全体写真



磯遊び

かっぱリング事業 (宗像地域) 勝浦小・姫治小かっぱリング in おおやま

- 実施日/平成28年10月16日(日)
- 実施場所/田来原美しい森づくり公園
- 参加者/日田市大山町 50名 宗像市他 43名
計 93名

宗像地域と日田市大山の子どもたちが、日田市大山にて交流。お互いのステージを披露しあい交流を深めました。流域連携基金テーマソング「筑後川にて」を一緒に歌い踊り、また大山ダムを見学して水の恵み筑後川の恵みの大切さを学びました。



参加者の声 筑後川流域

大山音楽教室 中野 遥花さん
私は今日宗像地域の方と交流できてとても楽しかったです。最初は会うのが初めての人たちだったので緊張したけど、少し話すことができました。一緒にダンスを踊るとおもしろくて、リズム教室の人たちはすごいなと思いました。私たちの演奏をちゃんと聞いてくれてうれしかったです。最後に「ちくご川にて」を一緒にうたうことができたのでよかったです。

参加者の声 福岡都市圏

リズムダンス教室 白石 琳紗子さん
今回のかっぱリングに参加して、よかったと思います。なぜなら、大山の人と交流したことで、全く知らなかった大山について多くのことを知ることが出来たし、大山の人に宗像のことを少しでも知ってもらえることが出来たからです。そして、大山の人のすばらしい合唱も聞くことが出来ました。最後の筑後川にてではリズムはダンスで、大山の人は合唱で1つの曲を完成させることが出来ました。今回のかっぱリングに参加してとてもよかったです。

担当者の声


宗像地区事務組合 総務課/権現 陽子さん
最初はお互いにぎこちなかったけど、班ごとに分けると上級生が上手にまとめて仲良く遊べるようになりました。大山の子どもたちによる「筑後川にて」の歌声に合わせて宗像の子供たちが踊り、「一緒に一つのものを作り上げる」とても素晴らしい交流になりました。



かっぱリング事業 (糟屋地域) 第19回 糟屋地区中学生 地域交流サッカー新人大会 ~19th Liga de Amio~

●実施日/平成28年8月27日(土)~28日(日)
 ●実施場所/糟屋地区7会場(新宮中学校・古賀北中学校・粕屋中学校・篠栗北中学校・宇美南中学校・カプトの森グラウンド)
 ●参加者/筑後地区7チーム・糸島地区3チーム・宗像地区4チーム・筑紫地区3チーム・福岡地区6チーム・佐賀県1チーム・京築1チーム・糟屋地区17チーム 合計42チーム

日頃、交流の少ない筑後川流域と福岡都市圏の中学生サッカーチームが、「水」を通じた「かっぱリング事業」で交流を深め、青少年の技術向上と健全な心身の育成を図るため、糟屋地区の中学校7会場に分かれて、交流サッカー大会リーグ戦を開催しました。また、開会式では福岡都市圏の水の約3割は筑後川に依存していることなどの説明をしました。


<p>参加者の声 筑後川流域</p> <p>三輪中学校/鬼木 優吾さん この大会からは、たくさんの事を学び、たくさんの挑戦ができたので三輪中学校としては、すごくいい大会であり、良い経験になったのではないかと思います。この大会をきっかけに練習内容や試合での戦術等につなげられたら良いと思います。この大会では、声や体力、判断力などたくさんの反省点が見つかったのよかったです。もっと良いチームになるための反省点がよく見つかった大会になったと思いました。</p>	<p>参加者の声 福岡都市圏</p> <p>新宮中学校 森福 拓馬さん 僕は、今回のかっぱリングを通して、各チームのプレイや雰囲気を体で感じることができました。福岡東中は素早いサイド攻撃、中京中の独特の雰囲気などです。このように新宮中も、もっとたくさんの武器を手に入れていきたいと思いました。最後は、悪天候で中止にはなってしまったけれど、今後につながる大会になったと思うので、良かったです。この大会を行うことにたってお世話になった方々に感謝します。ありがとうございました。</p>	<p>担当者の声</p> <p>新宮町上下水道課/内兼久 康宏さん 初日は残暑厳しく、2日目は途中から雷雨で中止になるなど自然に左右された大会になりました。大会前には、趣旨説明の看板を興味深そうにみている生徒たちは、日頃使っている水の3分の1が筑後川からきていること、今大会では、その来ている選手たちと試合をすることに驚いていました。試合では、相手チームを尊敬し、自チームを振り返ることでチーム内の結束力を高めることができたとの声が聞かれ、都市圏・流域間の交流を深める大会になったのではないかと思います。最後に、この大会開催に際してご協力いただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。</p> 
--	---	---



かっぱリング事業 (糸島市) 第17回 糸島市・日田市上津江町 「水(うみ)」の交流会

●実施日/平成28年7月17日(日)
 ●実施場所/福岡県糸島市二丈深江(深江観光ホテル)
 ●参加者/糸島地域 40名 日田市上津江地域 17名 合計57名

交流会では、糸島市内の小学4・6年生の親子と日田市上津江地域の小学生の親子が糸島市二丈深江の深江観光ホテルで海水浴とバーベキューを行いました。開会式後に、DVDにより、筑後川の重要性と水資源の大切さを学びました。子どもたちは、真剣な眼差しで、DVDをみていました。天候にも恵まれ、子どもたちが楽しみにしていた海水浴が出来たので、みんな満面の笑みを浮かべていました。学習会や交流を通して、水の大切さを認識でき、有意義な交流会になりました。

<p>参加者の声 筑後川流域</p> <p>日田市 津江小学校5年 石川 みのりさん わたしは、今日かっぱリングについて短い時間だったけど糸島の人とふれあえたり、遊んだりできて勉強になったりしてその学んだことは、いつかいかせるようにしたいです。また今度は、糸島の人たちが来るので、今度はもっとわたしたちがふるまいたいです。今度来るのを楽しみに待っています。</p>	<p>参加者の声 福岡都市圏</p> <p>糸島市 福吉小学校4年 中村 倅大さん ほか、かっぱリングで楽しかったことは、海水浴です。理由は、シュノーケルで息つきをしながら遊べたからです。学習(勉強)になったことは、筑後川からの水をきれいにして水道水になっていることが分かりました。海水を真水にかえた水を飲んでみて、ちょっと塩っぽい味がしたけどおいしかったです。</p>	<p>担当者の声</p> <p>糸島市上下水道部水道課/樋口 勝哉さん 交流会当日は、心配していた天気も、絶好の海水浴日和になりました。受付時の子どもたちは、浮き輪やシュノーケル等を持ち、海を満喫するために、張り切っていました。参加した子どもたちには、海水浴の時間が短かったようで、海から上がる案内をした時は、名残惜しく海を眺めていました。また、学習会では今回の筑後川と水道水に関するDVDの鑑賞を通して、子どもたちや保護者の皆様から「水道水の1/3が筑後川の水だと初めて知った。」「貴重な体験ができ、学ぶことも多く、今後に役立たい。」という感想を頂き、大変うれしく思いました。この交流会を通して、福岡都市圏と筑後川のつながりや水の大切さ等を学んで頂けたのではないかと思います。最後に、参加者の皆様、交流会開催に際してご協力頂いた皆様に心から感謝申し上げます。</p> 
---	--	---



かっぱリング事業 (糸島市) 森林保護交流会

●実施日/平成28年10月28日(金)
 ●実施場所/大分県上津江町(上津江町フィッシングパーク)
 ●参加者/糸島市職員7名で日田市上津江町へ行き、これまで植えた森林の下草刈りを行いました。

水の姉妹校交流事業

平成28年度より福岡都市圏と水源地域の小学校同士で「水の姉妹校交流事業」を試行することになりました。本年度は4校-2組で試みました。

日田市立前津江小学校 - 福岡市立堅粕小学校

平成28年6月30日(木)堅粕小学校にて



双方のゆるキャラを作り横断幕も作りました。




水、川、環境、お互いの学校の発表や交流会を行いました。

平成28年8月31日(水)前津江小学校にて



大山ダム見学



ヤマメのお弁当



ヤマメの放流体験、川遊び



朝倉市立秋月小学校 - 福岡市立北崎小学校

平成28年7月25日(月)「きたざき あきづき 水の交流プラン」と称して行いました。

.....秋月小学校では6年生同士で.....北崎小学校では5年生同士で.....



フィールドワーク



紙すき体験



海釣り体験



シュノーケリングとライフセービング



川遊び体験



そうめん流しの昼食



交流会



スライムタイム

筑後川のめぐみフェスティバル

●実施日/平成28年10月29日(土)・30日(日)
●実施場所/福岡市役所ふれあい広場

福岡都市圏で使用する水道水の約3分の1を筑後川に頼っていることを都市圏住民に知っていただき、筑後川への「感謝」の気持ちを育てることにより、筑後川流域の方々との交流や川や森を守り育てる活動につなげるため、フェスティバルを開催しました。



「筑後川にて」を作词・作曲した加藤淳也さんもステージで熱唱

若い世代のボランティアが活躍

流域連携基金事業の取り組みを、今後は若い世代への啓発にも注力していこうと考えています。今回、福岡都市圏の学生ボランティア団体「NPO法人GREEN'S」と「Ms'SEA」が会場内で、様々な手伝いをしてくれました。



飲水思源コーナー

筑後川水のめぐみパネル展 (筑後川ダム統合管理事務所)



福岡市水源林ボランティアの会



利き水コーナー



筑後川流域連携倶楽部



ステージイベント

チームかっぱリング「宗像リズムミックダンス」が熱演。エンディングライブでは加藤淳也さんがミニライブ。最後は「筑後川にて」を人気ユニットFREAKと熱唱しました。



ステージゲストとして「いちご姫」のライブや日本赤十字看護大学サークル「ゆいまるのわ」、福岡女学院大学ダンスサークルチームのパフォーマンスを披露。和太鼓「朝倉橋太鼓」や「久留米有馬押太鼓」もステージを盛り上げました。

オープニング



福岡都市圏広域行政事業組合議会議長 井上澄和 春日市長



流域連携基金キャラクター「ちっこりん」

【福岡県】柳川市、大川市、久留米市、筑後市、小郡市、広川町、八女市、朝倉市、東峰村、うきは市
【佐賀県】神埼市、吉野ヶ里町、みやき町、鳥栖市、基山町
【大分県】日田市 【熊本県】小国町、南小国町

筑後川交流物産展 18市町村が参加



観光PRステージ&大抽選会



水源地“うきは”体験事業

- 実施日/平成28年5月28日(土)
- 実施場所/うきは市(長野水神社、妹川地区、調音の滝、巨瀬の源流セラピーロード、清水寺)
- 参加者/福岡都市圏の住民77人

長野水神社で筑後川と住民との歴史に触れ、茶摘みと茶葉の手もみ、森林セラピーを体験し、清水寺の清水湧水に接することで、豊かな筑後川流域の自然や文化、水の大切さを理解しました。



うきは名物“ほっこり弁当”とうきはん茶

長野水神社

江戸時代、命を懸けて筑後川からの用水工事を行った5人の庄屋さんを祀った神社です。熊抱禰宜(ねぎ)から昔の筑後川の様子を聞きました。



茶摘み・手もみ体験

茶摘み体験はほとんどの参加者が初めての体験でした。一面の茶畑で、どんどん摘みました。摘んだ茶葉はまず釜で炒ります。火を焚くのも杉の枝葉を使う昔ながらの方法でした。炒ってしなった葉を籠の上で揉みました。揉み回す様に乾燥させます。とてもいい香りが出て、手もすべすべになりました。



茶葉の釜炒り



茶摘み



茶葉の手もみ体験



茶葉の石臼挽き体験

清水寺

鎌倉時代からの名刹清水寺。ここには日本名水百選の一つ「清水湧水」があります。



調音の滝・森林セラピー

ほっこり弁当と地元の方が用意した豚汁の昼食の後、森林セラピーロード「巨瀬の源流の散歩道」を散策しました。調音の滝ではマイナスイオンをいっぱい浴びました。



家族で満喫!水源地“椿ヶ鼻”

- 実施日/平成28年10月1日(土)~2日(日)
- 実施場所/日田市前津江町
スノーピーク奥日田キャンプフィールド 大山ダム
- 参加者/福岡都市圏の親子(10家族31名)

大山ダム施設見学を通して水源地との関わりや水の大切さを理解する。登山により山中の湧水を見学する一方、植樹体験・枝打ち体験を通して山を守る大切さを学びました。



大山ダム見学

25年4月に完成した大山ダムを見学しました。



枝打ち作業

多くの参加者が夢中になる体験作業です。薄暗かった森が、枝を落とすと明るくなりました。



御前岳湧水 ここから湧き出た水も筑後川に注ぎ、その一部は福岡都市圏でも使われます。

植樹体験



ヤマザクラ、サワグルミ、カエデの苗木を「福岡都市圏の森」に植樹しました。

夕食・交流会

夕食は飯盒炊爨とバーベキュー、家族同士で交流しました。



登山

釈迦岳、御前岳を登山、縦走し、途中御前岳湧水を見学、自然と水源地を満喫しました。



200海里の森づくり 植樹交流会

- 実施日／平成28年11月12日(土)
- 実施場所／日田市中津江村鯛生金山他
- 事業主催／200海里の森づくり植樹交流会実行委員会
- 参加者／古賀市39名、久山町33名 計72名

水源涵養の森づくりを目指す事業に参加し、筑後川の源流となる鯛生金山の日田市所有山林に植樹を行いました。



バーベキューをおいしくいただき、交流を図りました。

昼食交流



金山体験

砂金採りや坑道入坑を体験しながら、鯛生金山の歴史などを学びました。



植樹交流 カエデ・ヤマザクラ・カワツザクラなどの苗木約200本を植樹し、各々手づくりのネームプレートを下げました。

古賀市役所の小嶋さん、安食さん



久山町役場の原之園さん、緒方さん



水郷ひたの森づくり

- 実施日／平成28年11月27日(日)
- 実施場所／日田市西釣市有林 他
- 参加者／福岡都市圏の住民69名

日田市主催「市民参加の森づくり」に福岡都市圏からも参加し、日田市民の方と一緒に筑後川への感謝を込めながら植樹しました。



植樹

ケヤキ、アオダモ、チャンチンモドキなど3種類の苗木約1,080本を植樹しました。福岡市水道局、福岡地区水道企業団、久留米市からも苗木が贈呈されました。



豆田町散策

天領時代の古い町並みが残る豆田町を散策し、お買い物も楽しみました。



植樹移動後、だんご汁やシシ肉がふるまわれました。



有明海グリーンアップ作戦

- 実施日／平成28年8月24日(水)
- 実施場所／柳川市久間田漁港
- 事業主催／国土交通省九州地方整備局
- 参加者／福岡都市圏職員22名

有明海沿岸4県が連携し、有明海的环境保全の大切さについて、理解を深めるための一斉清掃活動で、柳川市で行われた作業に福岡都市圏職員も参加し、早朝から作業を行いました。



筑後川・矢部川河川美化「ノーポイ」運動

- 実施日／平成28年10月23日(日)
- 実施場所／久留米市筑後川河川敷(開会式-久留米市百年公園)
- 事業主催／筑後川・矢部川河川美化「ノーポイ」運動実施本部
- 参加者／約4,100名(うち福岡都市圏職員27名)

筑後川河川敷で実施された清掃活動に福岡都市圏職員も参加し、収集数1,098袋(可燃ゴミ748袋、不燃ゴミ350袋)のゴミが回収されました。



森林保全支援事業

- 実施場所/日田市 「大山ダム」集水区域内
うきは市 「合所ダム」集水区域内

福岡都市圏共通の水源ダムである大山ダム(日田市)合所ダム(うきは市)の地元自治体と共同で、ダム集水区域内の水源林保全を行いました。日田市、うきは市と共に間伐を行いました。



大山ダム



合所ダム

小学生自然体験事業 「自然とふれあおうin朝倉」

- 実施日/平成28年8月19日(金)
- 実施場所/朝倉市(寺内ダム、たかき清流館)
- 参加者/福岡都市圏(糸島市)の小学5-6年生 27名
朝倉地域の小学4~6年生 42名

朝倉地域の子もたちと、寺内ダム見学や、川遊び、木工体験などを通して交流を図りながら自然環境・水資源の大切さを学びました。朝倉青年会議所の皆さん、ありがとうございました。



寺内ダム見学



木工体験



川遊び



バーベキュー

水源地「大山」体験事業

- 実施日/平成28年5月23日
- 実施場所/日田市大山町 ひびきの郷、大山ダム
- 参加者/春日市民 41名

平成25年4月に管理開始した大山ダム施設見学を通して水源地との関わりや水の大切さを認識するとともに、「ひびきの郷」で大山町特産の梅ちぎりと、「梅酒づくり」を体験しました。



大山ダム見学



ひびきの郷 梅ちぎり



木の花ガルテン



水源地域公共研修施設利用促進事業(施設利用助成)

●対象施設

施設の名称	所在地	助成者数
たかき清流館	朝倉市佐田	468名
ひびきの郷	日田市大山町	29名
スノーピーク奥日田キャンプフィールド	日田市前津江町	71名

(平成29年2月末現在)

左記の3施設を利用する福岡都市圏の団体(3名以上)に対して、施設利用の助成(計568名)を行い、水源地域の振興や、住民レベルでの交流を促進しました。なお、ひびきの郷については、平成28年9月末日をもって利用助成の対象外となりました。



たかき清流館



ひびきの郷



スノーピーク奥日田キャンプフィールド

環境対策支援補助金交付団体

筑後川流域(有明海を含む)において、環境保全活動を行う非営利活動団体(20 団体)に対して、活動費の助成を行いました。

団体所在地／活動地域	補助団体名／補助活動名(活動場所等)
福岡都市圏 ・筑後川流域 ・有明海 ・水源地域 (大山・寺内・江川・合所ダム)	<ul style="list-style-type: none"> ○福岡市水源林ボランティアの会 筑後川上流域の水源地の育成・保全と水源地域住民との交流(日田市大山町田来原) ○NPO 法人 はかた夢松原の会 新流域交流連携事業 2016(筑後川流域) ○地球お守り隊 地球を守る森林保全プロジェクト(日田市中津江村)
筑後川流域	<ul style="list-style-type: none"> ○筑後川まるごと博物館運営委員会 こども自然体験教室(筑後川防災施設「くるめウス」・筑後川流域一帯) ○エコアクト筑後川 筑後川エコアクトプログラム 2016「考えてみよう!これからの筑後川!」(筑後川中流域) ○久留米の自然を守る会 野外での自然観察会の実施、環境に関する講演会や調査の実施及び機関紙の発行配布(高良山、高良川等) ○石けんを広め自然環境を守る久留米市民の会 学習活動/石けん使用推進活動/石けん作り教室(久留米市)
有明海	<ul style="list-style-type: none"> ○NPO 法人 有明海再生機構 有明海及びその沿岸の再生・創生に向けた科学的知見・活動内容の共有化と連携の推進、有明海への市民関心の啓発 ○NPO 法人 有明海ぐるりんネット 有明海の魅力を探り、学ぶ活動/有明海の新たな魅力創生に寄与する地域活動/有明海の魅力発信広報活動
水源地域	<ul style="list-style-type: none"> ○NPO 法人 日田市(大山ダム) ひた水環境ネットワークセンター リバーフェスタ IN みくま川/水の森整備/洗たくキャラバン ○NPO 法人 大山水環境アスリート 環境保全活動(大山川の清掃)川の楽校(リバースクール)とカヌー教室を清掃活動と兼ねて実施 ○NPO 法人 初島森林植物園ネットワーク 環境教育活動 自然観察路整備活動
	<ul style="list-style-type: none"> ○安川地区 小石原川を美しくする会 小石原川及び野鳥川の除草作業(草刈り、漂流物・不法投棄物の撤去、立看板による河川愛護の啓発活動) ○あまぎ緑の応援団委員会 森林ボランティア活動(枝打・下刈・間伐・植樹) ○甘木町「小石原川を守る会」 小石原川の高水敷の芝刈り・除草作業 ○秋月ふるさと倶楽部 小石原川清掃作業(安川地区)及び眼鏡橋草刈り作業(秋月地区) ○グリーンウェイブ 朝倉水源の森実行委員会 生物絶滅危惧種スイゼンジノリ保全活動/グリーンウェイブ朝倉水源の森づくり ○堀川の環境を守る会 堀川クリーンアップ活動及び年間を通じた堀川用水清掃活動
	<ul style="list-style-type: none"> ○うきは市 市林業研究グループ うきはの森と親しむ日(森林の育成及び保全活動、林業体験イベントの開催等) ○つづら棚田を守る会 棚田の保全活動



災害見舞金

「福岡都市圏流域連携基金による災害見舞金支給要綱」に基づき、平成 28 年 4 月の熊本地震で大きな被害を受けた筑後川水源地の町に災害見舞金を届けました。(熊本県阿蘇郡小国町、南小国町)

流域連携基金審議会委員

基金で実施する事項に関し、透明性及び公平性を図るため審議会を設置しています。

平成28年度審議会開催状況

回数	開催日時	議題報告	内容
第1回	H28.6.23	議題報告	平成28年度環境対策支援補助金について 平成27年度水源林整備促進支援事業の実施状況について
第2回	H29.1.13	議題報告	平成29年度流域連携基金事業(案)について 平成28年度流域連携基金事業の実施状況について

審議会委員

区分	氏名	所属・役職	任期
会長	島谷 幸宏	九州大学大学院 工学研究院 教授	平成26年9月1日から 平成28年8月31日まで
副会長	大槻 恭一	九州大学大学院 農学研究院 教授	
委員	加藤 浩	西南学院大学 経済学部 准教授	
委員	正能 照也	中小企業サポート福岡 アドバイザー	
委員	山形 紀子	西日本新聞社 TNC文化サークル久留米 事務局長	

区分	氏名	所属・役職	任期
会長	山下 三平	九州産業大学 工学部 教授	平成28年9月1日から 平成30年8月31日まで
副会長	相模 裕一	西南学院大学 経済学部 教授	
委員	笠原 玉青	九州大学大学院 農学研究員 准教授	
委員	正能 照也	中小企業サポート福岡 アドバイザー	
委員	山形 紀子	西日本新聞社 TNC文化サークル久留米 事務局長	

福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金条例

平成 16 年 11 月 8 日 条例第 3 号

- (設置) 第1条 福岡都市圏共通の水源地域及び流域に対して、交流推進事業や森林保全、環境対策、地域振興等の支援事業を行って連携を図るとともに、もって相互理解を深めるため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金(以下「基金」という。)を設置する。
- (積立て) 第2条 基金として積み立てる額は、歳出予算をもって定める額とする。
- (管理) 第3条 基金に属する現金は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第241条第7項の規定により保管するほか、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。
- (運用益金の処理) 第4条 基金の運用から生じる収益は、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携事業特別会計歳入歳出予算に計上し、福岡都市圏共通の水源地域及び流域に対して、交流推進事業や森林保全、環境対策、地域振興等を図るために必要な費用に充てるものとする。
2 前項の規定により必要な費用に充て、なお、剰余金があるときは、当該剰余金は、基金に積み立てるものとする。
- (繰替運用) 第5条 管理者は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法及び期間を定めて基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。
- (処分) 第6条 管理者は、基金の設置目的を達成するため必要があると認めるときは、これを処分することができる。
- (委任) 第7条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、管理者が定める。
- 附 則 この条例は、平成17年4月1日から施行する。

福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金条例施行規則

平成 17 年 3 月 22 日 規則第 7 号

- (趣旨) 第1条 この規則は、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金条例(平成16年福岡都市圏広域行政事業組合条例第3号)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。
- (対象地域等) 第2条 基金で実施する事業の対象地域は、福岡都市圏共通の水源地域及びその流域(有明海を含む。)とし、基金で実施する事業は、次の各号のいずれかに該当する事業とする。
(1) 水源地域及び流域との文化、スポーツ、植樹祭等の交流推進事業
(2) 水源地域の育林、造林、その他荒廃林対策等への支援を行う森林保全事業
(3) 福岡都市圏地域住民の総合学習及び生涯学習の場として、公共的な研修施設等の利用又は活用を支援する地域振興支援事業
(4) 森林の育成及び保全に関する活動等による環境保全への支援を行う環境対策支援事業
(5) 前各号に掲げるもののほか、その他支援が適当と認められる事業
- (運営委員会及び審議会) 第3条 基金で実施する事項に関し、事業の選定及び事業の内容、計画等を審議するため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金運営委員会(以下「運営委員会」という。)を設置する。
2 基金で実施する事項に関し、透明性及び公平性を図るため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金審議会(以下「審議会」という。)を設置する。
3 審議会は、運営委員会で審議した事項に関し審査を行う。
4 運営委員会及び審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。
- (規定外の事項) 第4条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、福岡都市圏広域行政事業組合管理者が定める。
- 附 則 この規則は、平成17年4月1日から施行する。
- 附 則 この規則は、平成27年4月1日から施行する。